

## 第2章 高齢者を取り巻く現状と課題

### 1 社会の動向

#### (1) 総人口および老年人口の推移

平成25（2013）年10月1日現在の我が国の人口は、1億2,729万8千人となっており、前年同月比で21万7千人、率にして0.17%の減少となりました。

また、65歳以上は、平成17（2005）年には人口が2,576万1千人で、高齢化率が20%、平成25年では、3,189万8千人、高齢化率は25.1%と、初めて25%を超え、4人に1人が65歳以上となりました。

	総人口等			老年人口	
	人口 (千人)	増減数 (千人)	増減率 (%)	人口 (千人)	高齢化率 (%)
平成2年	123,611	406	0.33	14,928	12.1
平成7年	125,570	305	0.24	18,277	14.6
平成12年	126,926	259	0.20	22,041	17.4
平成17年	127,768	-19	-0.01	25,761	20.2
平成18年	127,901	133	0.10	26,604	20.8
平成19年	128,033	132	0.10	27,464	21.5
平成20年	128,084	51	0.04	28,216	22.1
平成21年	128,032	-52	-0.04	29,005	22.7
平成22年	128,057	26	0.02	29,484	23.0
平成23年	127,799	-259	-0.20	29,752	23.3
平成24年	127,515	-284	-0.22	30,793	24.1
平成25年	127,298	-217	-0.17	31,898	25.1

表1 日本の総人口および65歳以上の老年人口の推移

出典：総務省統計局人口推計「各年10月1日現在人口」

※ 人口は、各年10月1日現在。増減数および増減率は前年比

※ 平成22年までの増減数には、補間補正数（国勢調査人口を基に算出した人口推計と、その次の国勢調査人口との差を各年に均等配分して算出したもの）を含む。

(2) 高齢者の福祉

ア 要支援・要介護認定者数の推移

介護保険制度が始まった平成12年度と平成24年度と比較すると、65歳以上の第1号被保険者のうち、要介護者又は要支援者と認定された人は、平成12年度末では約247万1千人であったのが、平成24年度末には約545万7千人と約2.2倍に増加しており、これは第1号被保険者の約38%増の伸びと比較して高くなっており、介護保険制度への負担が重くなってきています。

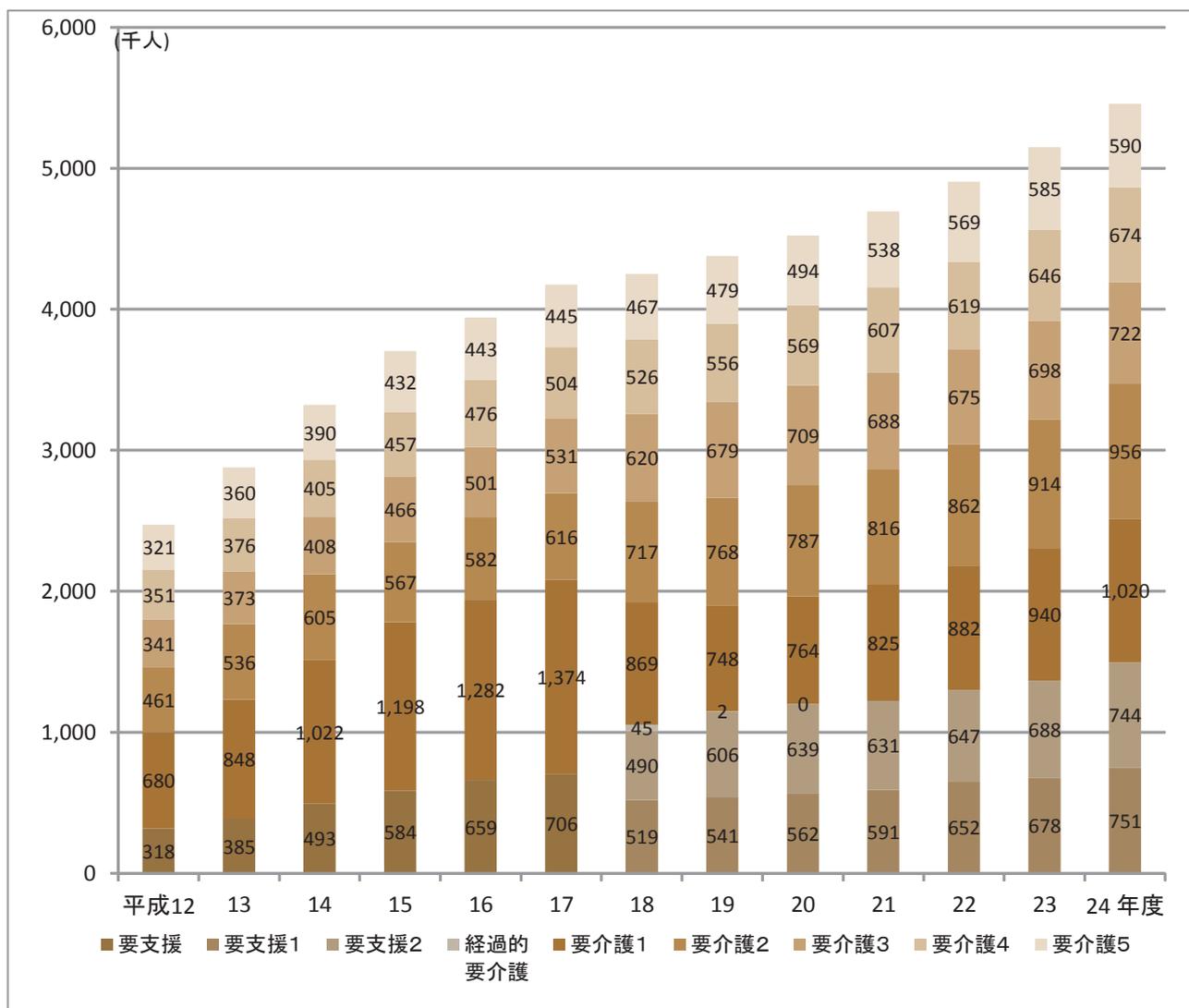


表2 第1号被保険者の要介護度別認定者数の推移（各年度末現在）

出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告（全国計）」（平成12年度～24年度）

※ 平成18年4月より介護保険法の改正に伴い、要介護度の区分が変更されている。また、各区分ごとに千人未満を四捨五入しているため、合計と整合しない。

イ 年齢階層別要支援・要介護認定者数の推移

次に、第2号被保険者を含む年齢階層別（65歳以上75歳未満の「前期高齢者」、75歳以上の「後期高齢者」および40歳以上65歳未満の「第2号被保険者」）ごとの年度別の推移をみると、特に後期高齢者の伸び率が高く、平成12年度末と平成24年度末を比較すると約2.4倍の伸びとなっています。

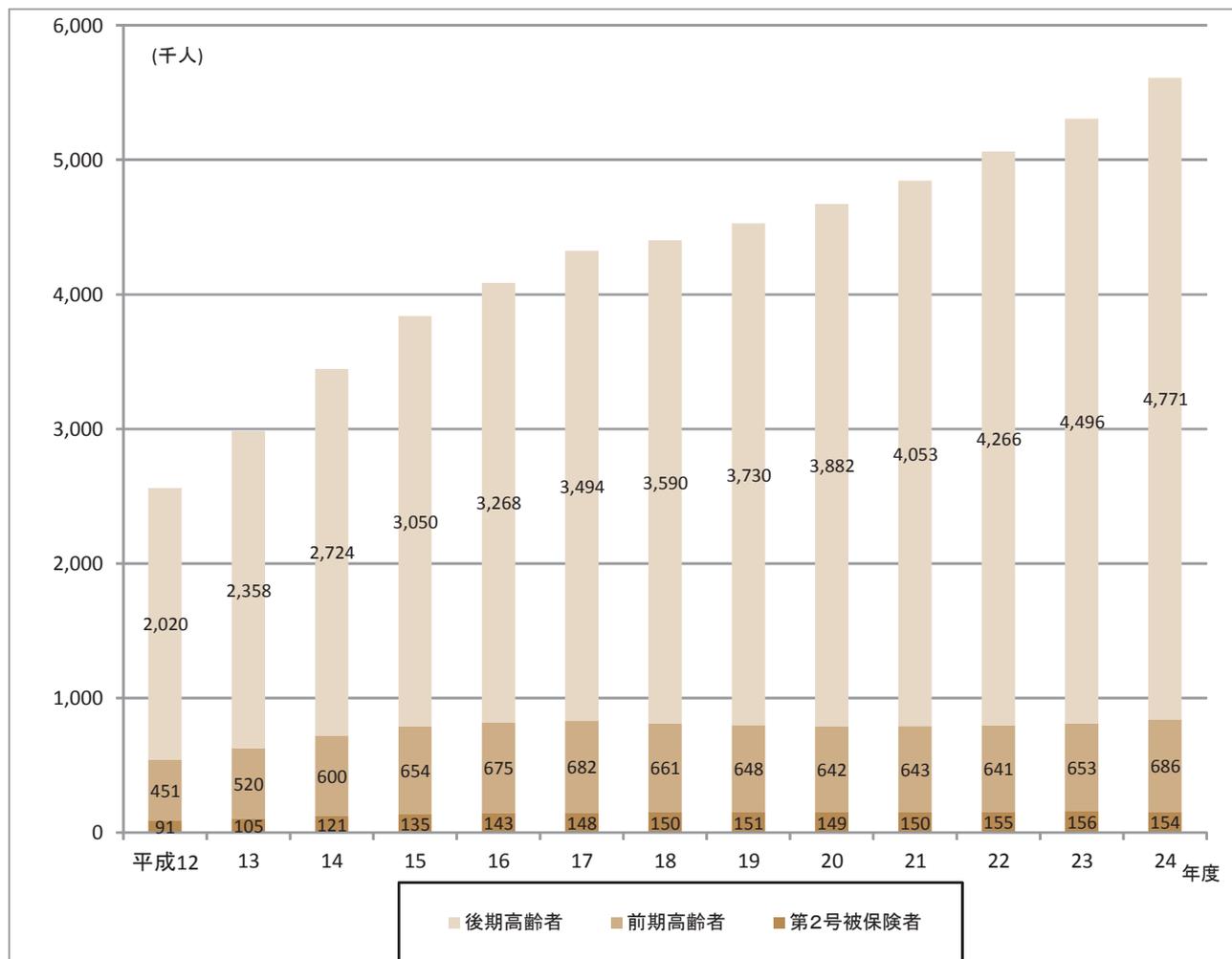


表3 年齢階層別要支援・要介護認定者数の推移（各年度末現在）

出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告（全国計）」（平成12年度～24年度）

※ 各区分ごとに千人未満を四捨五入しているため、合計と整合しない。

### ウ 年齢階層別要支援・要介護認定者の認定率の推移

第1号被保険者のうち、前述した前期高齢者、後期高齢者と高齢者全体、それぞれの年度ごとの認定率の推移をみると、前期高齢者はそれほどの変動は見られないものの、特に後期高齢者の上昇は顕著となっています。

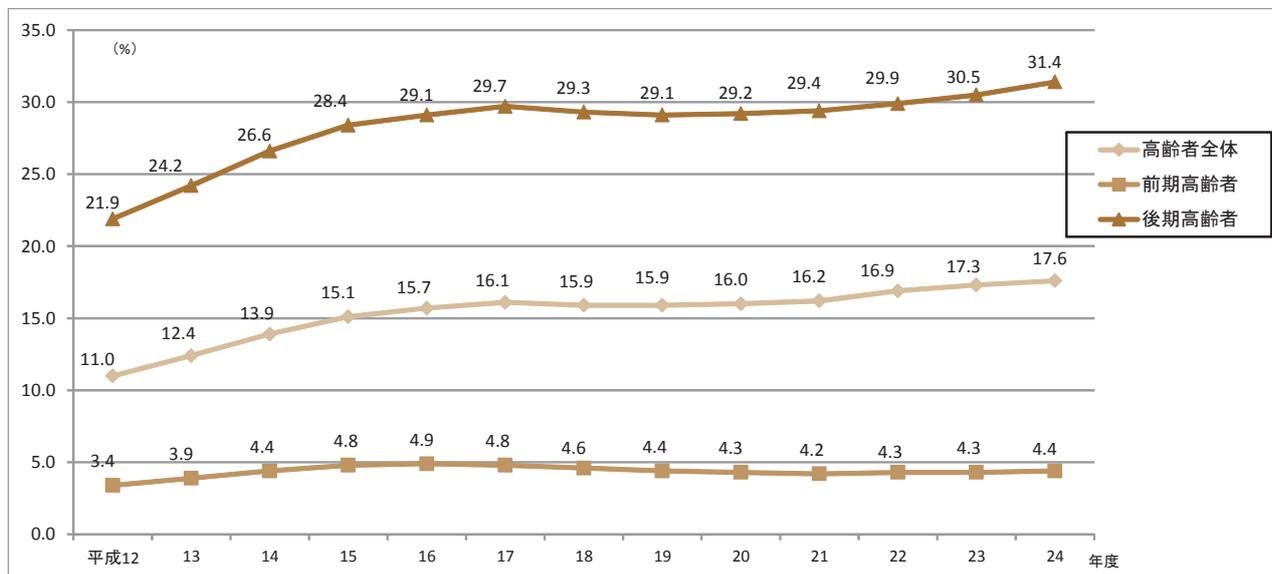


表4 年齢階層別要支援・要介護認定者の認定率の推移（各年度末現在）

出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告（全国計）」（平成12年度～24年度）

### (3) 高齢者の社会参加活動

内閣府が平成25（2013）年に実施した「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」の結果によると、自主的なグループ活動への参加状況についてみると、全国の60歳以上の方のうち、61.0%が何らかのグループ活動に参加したことがあると回答しており、平成15年比で6.2ポイント、平成5年比で18.7ポイント増加しています。

また、同調査における回答のうち、自主的なグループ活動参加による効果について、男女別にみると、「地域社会に貢献できた」が男性の32.7%、「お互いに助け合うことができた」が女性の37.2%とそれぞれ多かったことから、地域における自主的なグループ活動を活性化できるような仕組みづくりについて検討する必要があります。

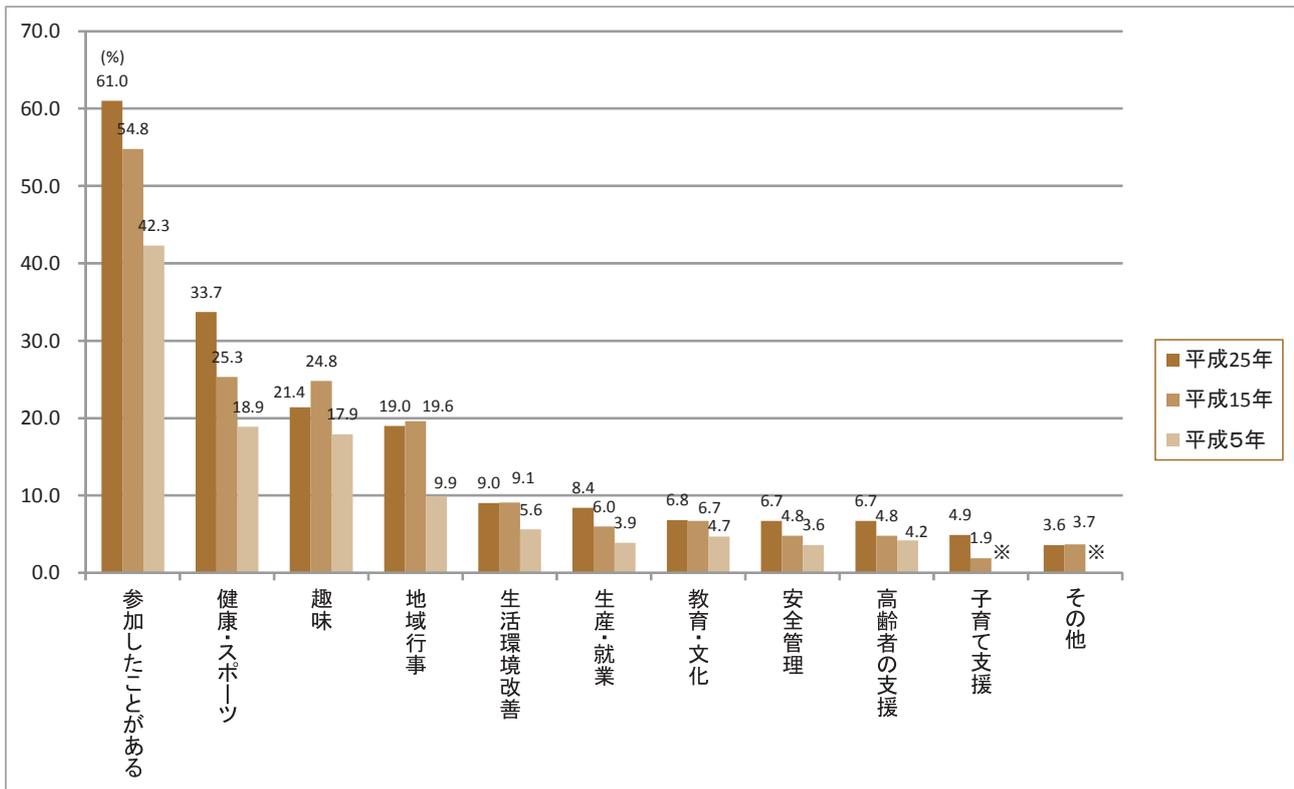


表5 高齢者のグループ活動への参加状況（複数回答）

出典：内閣府「平成26年版高齢社会白書」（「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」〔平成25年〕）

※は、調査時に選択肢がないなどでデータが存在しないもの

#### (4) 高齢者の安全・安心

内閣府の「平成26年版高齢社会白書」によると、65歳以上の高齢者の交通事故死者数をみると、平成25年は全国で2,303人となっており、平成13年以来12年ぶりに増加したほか、交通事故死者数全体に占める高齢者の割合は、52.7%と過去最高となりました。

また、高齢者の住宅火災による死者数（放火自殺者等を除く。）は、平成24年は677人で、前年と比較して減少したものの、全死者数に占める割合は66.6%に上っております。

振り込め詐欺（オレオレ詐欺、架空請求詐欺、融資保証金詐欺および還付金等詐欺の総称）のうち、特に高齢者の被害が多いオレオレ詐欺の平成25年の認知件数は、5,396件と前年の1.5倍に増加、また、還付金等詐欺は1,817件と前年の1.6倍に増加しています。さらに、未公開株等の有価証券、外国通貨等の取引に関する詐欺も増加しており、高齢者を狙った詐欺が後を絶たない状況にあり、対策への取組が急務となっております。

## 2 本市における高齢者の状況

### (1) 高齢者の現状と将来推計

#### ア 人口の推移

日本の総人口が減少する中、本市においても人口減少が見込まれ、市全体の人口は平成42（2030）年には平成22（2010）年よりも64,117人減少し、259,483人になるものと推測されております。

このような中、65歳以上の高齢者人口は、本市推計（平成24年11月）によると、平成22年の77,625人から平成42年には95,027人と、人数にして17,402人、率にして22.4%増加する見込みとなっております。

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年
0～14歳	55,508	50,169	45,655	43,879	39,574	35,166	30,813	26,878	23,679
15～64歳	212,044	216,535	216,200	218,498	205,301	187,156	169,840	154,951	140,777
<b>65歳以上</b>	<b>34,509</b>	<b>45,117</b>	<b>55,689</b>	<b>70,371</b>	<b>77,625</b>	<b>87,438</b>	<b>93,360</b>	<b>95,280</b>	<b>95,027</b>
計	302,362	311,948	317,625	333,109	323,600	309,760	294,013	277,109	259,483

表6 秋田市の国勢調査人口と将来推計人口

出典：1 平成2～22年 総務省統計局 各年国勢調査

2 平成27～42年 秋田市情報統計課「秋田市の将来推計人口・世帯数」

（平成24年11月推計）

※ 人口については、年齢不詳者も含まれるため、合計数が一致しない年がある。

#### イ 高齢化率の上昇

全人口の65歳以上の高齢者が占める割合、いわゆる高齢化率については、増加の一途をたどっており、平成22年の24.1%から20年後の平成42年には36.6%と大幅に増加する見込みです。

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年
0～14歳	18.4%	16.1%	14.4%	13.2%	12.2%	11.4%	10.5%	9.7%	9.1%
15～64歳	70.2%	69.4%	68.1%	65.7%	63.7%	60.4%	57.8%	55.9%	54.3%
<b>65歳以上</b>	<b>11.4%</b>	<b>14.5%</b>	<b>17.5%</b>	<b>21.1%</b>	<b>24.1%</b>	<b>28.2%</b>	<b>31.8%</b>	<b>34.4%</b>	<b>36.6%</b>

表7 秋田市の国勢調査人口と将来推計人口

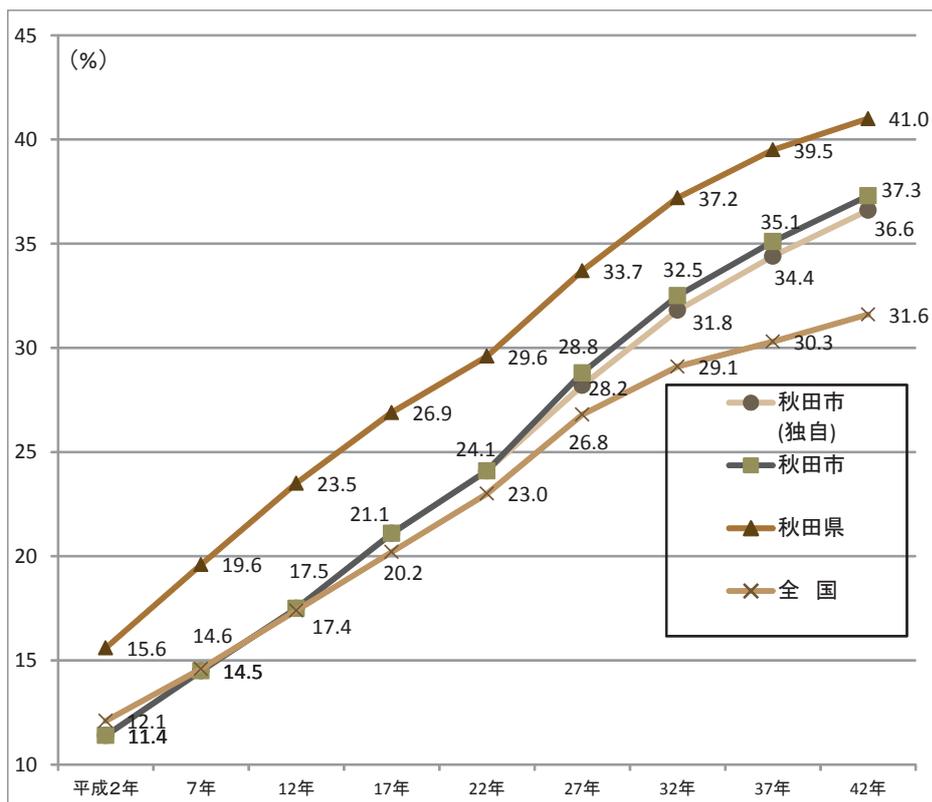
出典：1 平成2～22年 総務省統計局 各年国勢調査

2 平成27～42年 秋田市情報統計課「秋田市の将来推計人口・世帯数」

（平成24年11月推計）

※ 年齢区分ごとに四捨五入しているため、合計が100%とならない年がある。

ウ 高齢化率の推移の比較



	平成2年	7年	12年	17年	22年	27年	32年	37年	42年
秋田市(独自)	11.4	14.5	17.5	21.1	24.1	28.2	31.8	34.4	36.6
秋田市	11.4	14.5	17.5	21.1	24.1	28.8	32.5	35.1	37.3
秋田県	15.6	19.6	23.5	26.9	29.6	33.7	37.2	39.5	41.0
全国	12.1	14.6	17.4	20.2	23.0	26.8	29.1	30.3	31.6

表8 秋田市・秋田県・全国の高齢化率の推移

出典：1 平成2～22年 総務省統計局 各年国勢調査

2 平成27～42年 国立社会保障・人口問題研究所

「日本の地域別将来推計人口」（平成25年3月推計）

3 2の全国のデータは出生中位（死亡中位）推計（平成24年1月推計）

4 平成27～42年の秋田市（市独自）のデータは、コーホート要因法に基づく推計による秋田市情報統計課「秋田市の将来推計人口・世帯数」（平成24年11月推計）

エ 第1号被保険者の年齢層別人口の推移

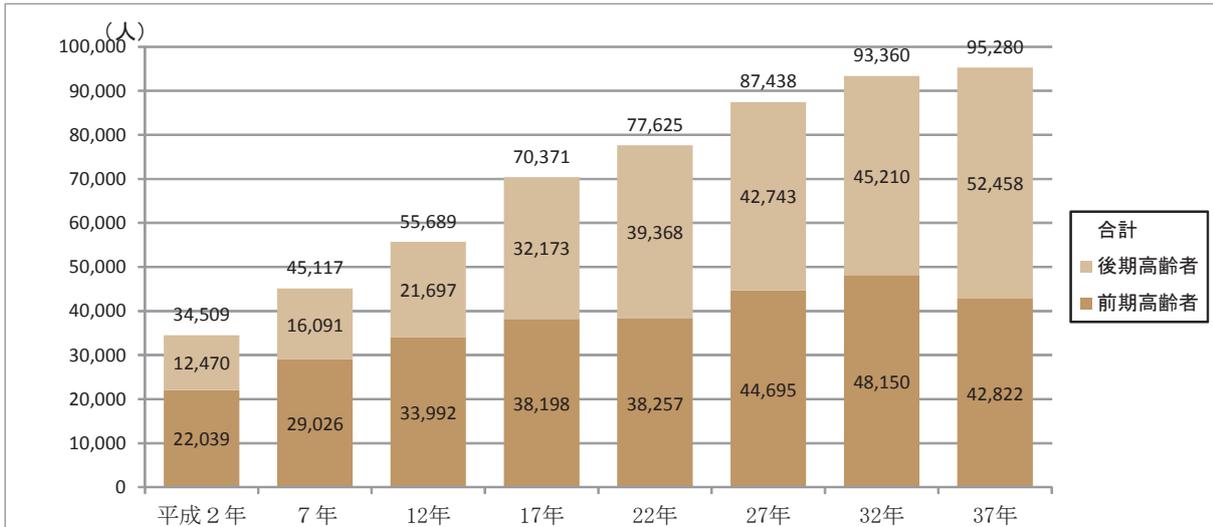


表9 秋田市における第1号被保険者の年齢階層別人口の推移

出典：1 平成2～22年 国勢調査

2 平成27年、平成32年、平成37年、平成42年

秋田市情報統計課「秋田市の将来推計人口・世帯数」（平成24年11月推計）

(2) 高齢者の居住状況

ア 65歳以上親族のいる一般世帯の割合の推移

平成22年に実施した国勢調査によると65歳以上親族のいる一般世帯は、50,490世帯で、一般世帯に占める割合は38.5%となっており、前回調査に比べ、4,417世帯（9.6%）増加し、一般世帯に占める割合も前回の35.3%から3.3ポイント上昇しています。

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
一般世帯数	104,403	114,764	122,728	130,630	131,074
65歳以上親族のいる一般世帯数	24,505	30,952	36,953	46,073	50,490
一般世帯数に占める割合	23.5%	27.0%	30.1%	35.3%	38.5%

表10 秋田市における65歳以上親族のいる一般世帯数の割合の推移（一部抜粋）

出典：平成2～22年 国勢調査

イ 一般世帯のうち65歳以上の高齢単身世帯数の推移

一般世帯のうち、65歳以上の単身世帯（高齢者単身世帯）は、直近の平成22年は、12,030世帯で、一般世帯の9.2%を占めています。前回調査に比べ、特に75歳以上の増加率が高くなっています。

（単位：世帯）

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成17年～22年	
						増減数	増減率
一般世帯総数	104,403	114,764	122,728	130,630	131,074	444	0.3%
65歳以上の 高齢単身世帯数	3,196	4,815	7,017	9,826	12,030	2,204	22.4%
65歳～69歳	1,211	1,694	2,101	2,331	2,503	172	7.4%
70歳～74歳	946	1,442	2,100	2,580	2,658	78	3.0%
75歳～79歳	667	958	1,609	2,500	2,863	363	14.5%
80歳～84歳	296	508	806	1,632	2,515	883	54.1%
85歳以上	76	213	401	783	1,491	708	90.4%
一般世帯総数に占める割合	3.1%	4.2%	5.7%	7.5%	9.2%	1.7	-
65歳～69歳	1.2%	1.5%	1.7%	1.8%	1.9%	0.1	-
70歳～74歳	0.9%	1.3%	1.7%	2.0%	2.0%	0.1	-
75歳～79歳	0.6%	0.8%	1.3%	1.9%	2.2%	0.3	-
80歳～84歳	0.3%	0.4%	0.7%	1.2%	1.9%	0.7	-
85歳以上	0.1%	0.2%	0.3%	0.6%	1.1%	0.5	-

表11 秋田市における年齢別65歳以上の高齢単身世帯数の推移

出典：平成2～22年 国勢調査

ウ 高齢夫婦世帯数の推移

妻が60歳以上および夫が65歳以上の高齢夫婦世帯数は年々増加してきており、平成22年は10.9%となっています。

（単位：世帯）

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
一般世帯総数	104,403	114,764	122,728	130,630	131,074
高齢夫婦世帯数	5,050	7,832	10,281	12,688	14,257
一般世帯総数に占める割合	4.8%	6.8%	8.4%	9.7%	10.9%

表12 秋田市における妻が60歳以上および夫が65歳以上の高齢夫婦世帯数の推移（一部抜粋）

出典：平成2～22年 国勢調査

(3) 要介護・要支援等の状況

ア 要支援・要介護認定者数の推移

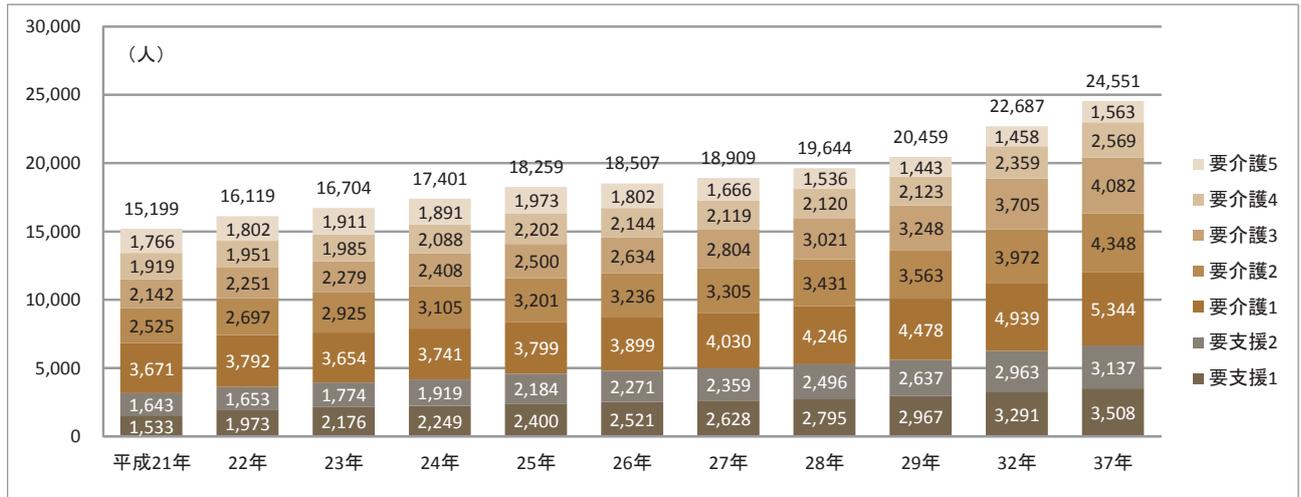


表13 秋田市における要支援・要介護認定者数の推移

資料：平成21～26年 各年9月末実績値

平成27～37年 第6期介護保険事業計画用ワークシートによる推計値

※ 各区分ごとに四捨五入しているため、合計と整合していない年がある。

イ 年齢階層別要支援・要介護認定者数の推移

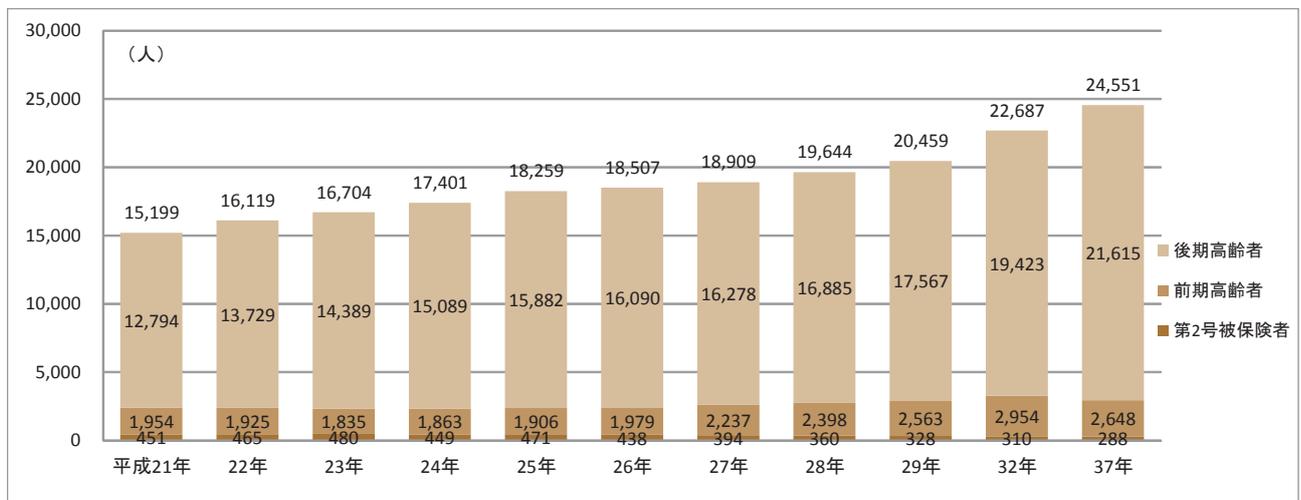


表14 秋田市における年齢階層別要支援・要介護認定者数の推移

資料：平成21～26年 各年9月末実績値

平成27～37年 第6期介護保険事業計画用ワークシートによる推計値

※ 各区分ごとに四捨五入しているため、合計と整合していない年がある。

ウ 年齢階層別要支援・要介護認定者の認定率の推移

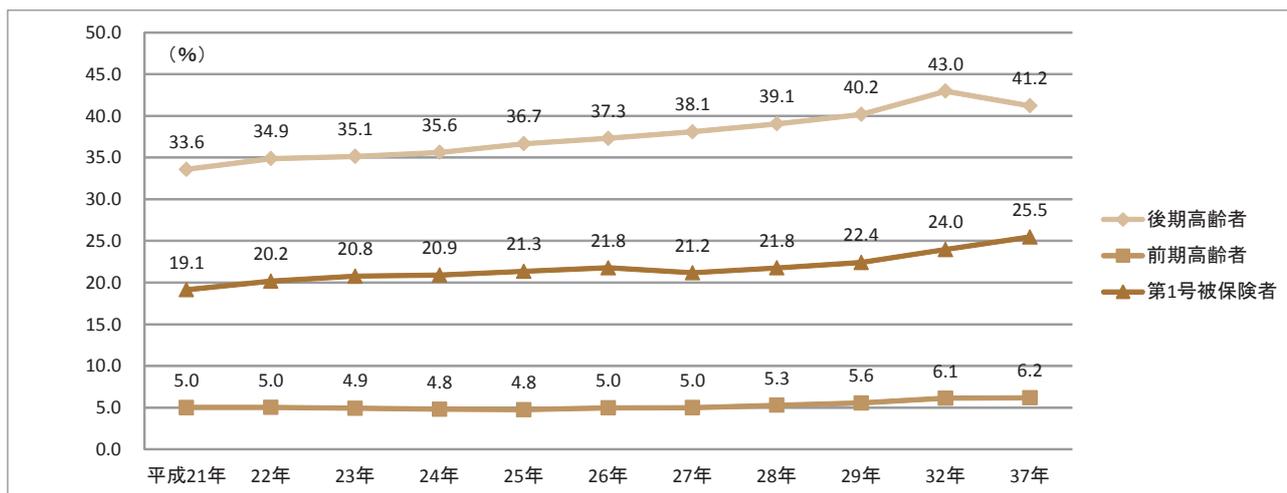


表15 秋田市における要支援・要介護認定者の認定率の推移

資料：平成21～26年 各年9月末実績値

平成27～37年 第6期介護保険事業計画用ワークシートによる推計値

### 3 市民の高齢者保健福祉施策に対する課題、ニーズ（日常生活圏域ニーズ調査結果から）

この計画を策定するに当たり、日常生活圏域\*ごとの課題やニーズを把握するため、次のとおり市民を対象にアンケート調査（日常生活圏域ニーズ調査）を実施しました。

※ 日常生活圏域については140ページ参照

#### (1) 実施状況

##### ① 調査の方法

調査項目	国が示した設問に本市独自の項目を加えた108項目（択一式）（そのほかに自由記述あり）
調査対象者	秋田市に居住する第1号被保険者83,137人のうち、4,000人（一般高齢者[介護認定を受けていない者]および軽度認定者[要支援1・2、要介護1・2]）
抽出方法	中央・東・西・南・北の5つに分けた「日常生活圏域」ごとに各800人ずつ計4,000人を無作為抽出
配布・回収方法	郵送による調査票の配布、回収
調査の期間	平成25年12月4日～12月10日
その他	グラフ、表について各項目で調整しているため合計が100%にならない場合がある。

#### 【秋田市の日常生活圏域】

圏域名	地域（字）
中央圏域	大町、旭北、旭南、川元、川尻、山王、高陽、保戸野、泉、千秋（久保田町を除外）、中通、南通、檜山、茨島、八橋（字イサノを除外）、卸町
東圏域	東通、手形、手形山、千秋久保田町、旭川、新藤田、濁川、添川、山内、仁別、広面、柳田、横森、桜、桜ガ丘、桜台、下北手、太平、大平台、蛇野、河辺
西圏域	新屋、勝平、浜田、下浜、豊岩
南圏域	牛島、大住、四ツ小屋、仁井田、御野場、御所野、上北手、山手台、雄和
北圏域	寺内、外旭川、土崎、将軍野、港北、飯島、金足、下新城、上新城、八橋字イサノ

##### ② 調査の有効回答数・回答率

圏域名	対象人数	配布数	有効回答数	回答率
市全域	83,137人	4,000人	2,891人	72.3%
中央圏域	19,120人	800人	591人	73.9%
東圏域	18,461人	800人	527人	65.9%
西圏域	9,803人	800人	587人	73.4%
南圏域	13,680人	800人	588人	73.5%
北圏域	22,073人	800人	598人	74.8%

③ 年齢階級別有効回答者の割合

圏域名	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	合計
市全域	747人	748人	684人	496人	216人	2,891人
	25.8%	25.9%	23.7%	17.2%	7.5%	100.0%
中央圏域	141人	160人	154人	99人	37人	591人
	23.9%	27.1%	26.1%	16.8%	6.3%	100.0%
東圏域	117人	131人	126人	99人	54人	527人
	22.2%	24.9%	23.9%	18.8%	10.2%	100.0%
西圏域	155人	149人	124人	110人	49人	587人
	26.4%	25.4%	21.1%	18.7%	8.3%	100.0%
南圏域	164人	162人	139人	94人	29人	588人
	27.9%	27.6%	23.6%	16.0%	4.9%	100.0%
北圏域	170人	146人	141人	94人	47人	598人
	28.4%	24.4%	23.6%	15.7%	7.9%	100.0%

④ 高齢者像別有効回答者の割合

圏域名	認定者 以外	軽度認定者			合計
		計	要支援1・2	要介護1・2	
市全域	2,538人	353人	160人	193人	2,891人
	87.8%	12.2%	5.5%	6.7%	100.0%
中央圏域	516人	75人	36人	39人	591人
	87.3%	12.7%	6.1%	6.6%	100.0%
東圏域	458人	69人	31人	38人	527人
	86.9%	13.1%	5.9%	7.2%	100.0%
西圏域	517人	70人	30人	40人	587人
	88.1%	11.9%	5.1%	6.8%	100.0%
南圏域	529人	59人	26人	33人	588人
	90.0%	10.0%	4.4%	5.6%	100.0%
北圏域	518人	80人	37人	43人	598人
	86.6%	13.4%	6.2%	7.2%	100.0%

⑤ 健康度からみた高齢者像について

「二次予防事業対象者※」は、21.2～25.0%

※ 生活機能の低下があるため、要支援・要介護になるおそれがある高齢者

健康自立度からみた高齢者像の割合をみると、“元気高齢者”（4.3～5.7%）、“一次予防事業対象者\*”（45.8～51.1%）、“二次予防事業対象者”（21.2～25.0%）、“軽度認定者”（22.1～23.6%）となっています。

全域において、二次予防事業に積極的に取り組むとともに、一次予防事業対象者の健康維持・増進にも努め、元気高齢者へと引き上げるために一次予防事業の充実が必要です。高齢者が事業へ参加し、効果的な健康づくりに取り組めるように調査結果を踏まえた事業への参加勧奨方法や内容等、一層の検討が必要となります。

※ 本調査における問8のQ1中、「とても健康」と回答した以外の人のうち、二次予防事業対象者の非該当者

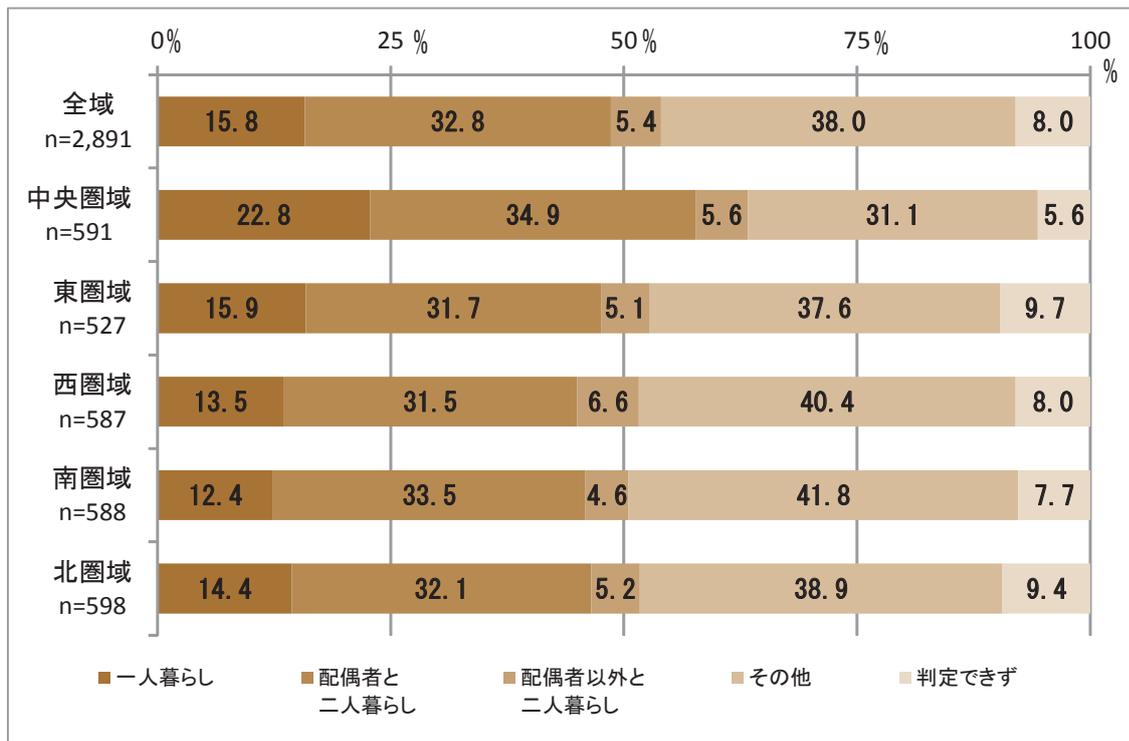
#### 健康度からみた高齢者の推計数（統計上の出現率を対象人員から推計）

圏域名	項目名	対象人数	出現率	推計人数
市全域	元気高齢者	83,137人	5.3%	4,433人
	一次予防事業対象者		48.5%	40,361人
	二次予防事業対象者		23.1%	19,209人
	軽度認定者		23.0%	19,134人
中央圏域	元気高齢者	19,120人	5.6%	1,066人
	一次予防事業対象者		46.2%	8,824人
	二次予防事業対象者		24.8%	4,738人
	軽度認定者		23.5%	4,492人
東圏域	元気高齢者	18,461人	5.7%	1,046人
	一次予防事業対象者		49.6%	9,165人
	二次予防事業対象者		22.0%	4,059人
	軽度認定者		22.7%	4,191人
西圏域	元気高齢者	9,803人	5.6%	550人
	一次予防事業対象者		51.1%	5,012人
	二次予防事業対象者		21.2%	2,078人
	軽度認定者		22.1%	2,163人
南圏域	元気高齢者	13,680人	4.3%	591人
	一次予防事業対象者		50.5%	6,912人
	二次予防事業対象者		22.7%	3,099人
	軽度認定者		22.5%	3,078人
北圏域	元気高齢者	22,073人	5.6%	1,235人
	一次予防事業対象者		45.8%	10,118人
	二次予防事業対象者		25.0%	5,510人
	軽度認定者		23.6%	5,210人

## (2) 調査結果

### ① 家族構成

高齢者の家族構成別割合は、全域で「その他」(38.0%)、「配偶者と二人暮らし」(32.8%)、「一人暮らし」(15.8%)の順に多くなっており、圏域別にみると、「一人暮らし」は中央圏域が22.8%と他の圏域と比べ割合が高く、「配偶者と二人暮らし」は中央圏域が34.9%、南圏域33.5%となっており、中央圏域においては、一人暮らし、配偶者と二人暮らし高齢者の割合が多い状況です。



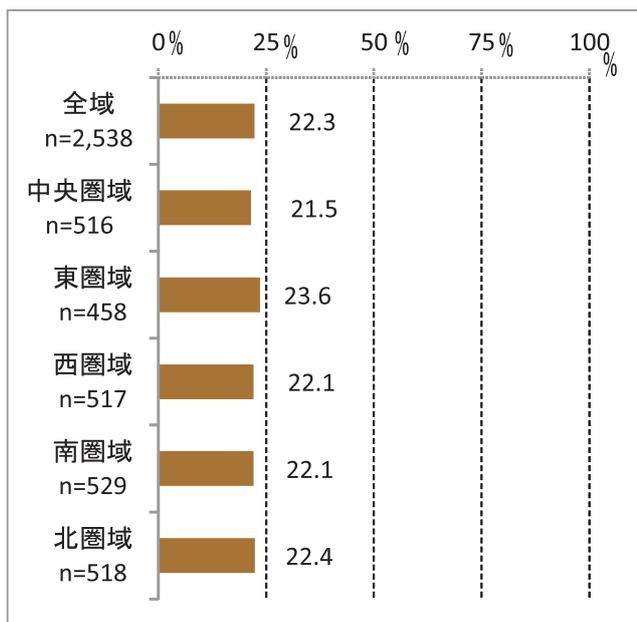
### ② 転倒リスク保有者の割合

要介護、要支援認定を受けていない一般高齢者の転倒リスク保有者の割合は、全域でみると22.3%となっており、圏域による格差は小さい状況です。

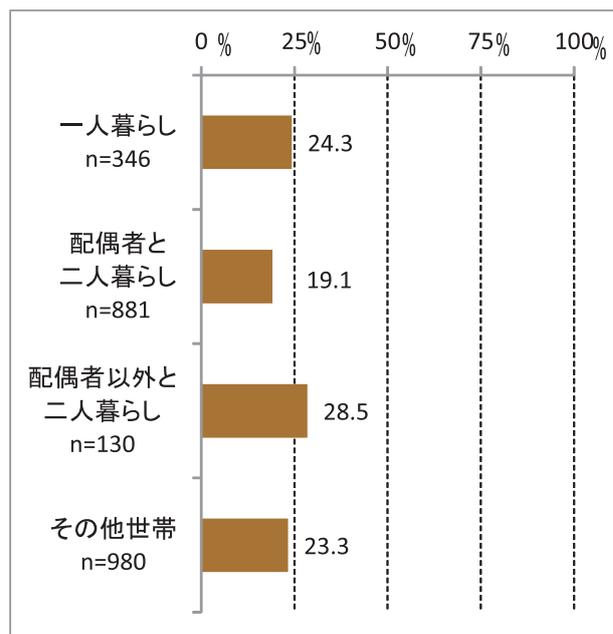
また、一般高齢者の中でも家族の協力が望めず最も支援が必要となる「一人暮らし」世帯のリスク保有者の割合は、全域においては24.3%となっています。

【転倒リスク保有者の割合】

(一般高齢者・圏域別)



(一般高齢者・家族構成別)



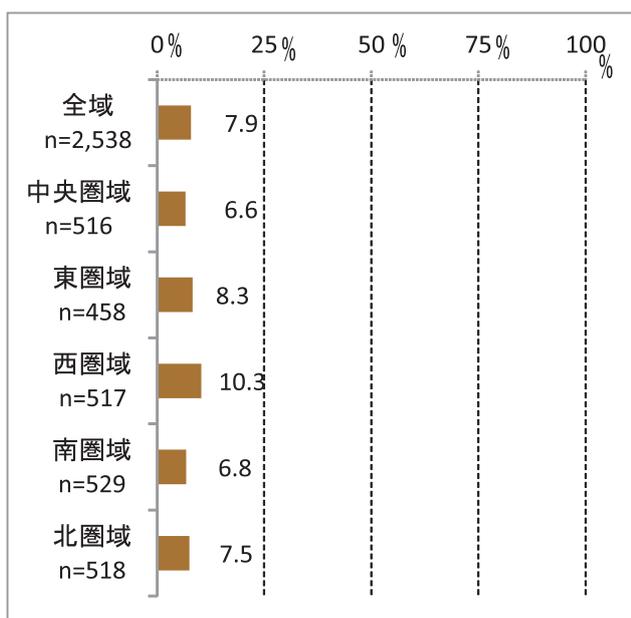
③ 閉じこもりリスク保有者の割合

一般高齢者の閉じこもりリスク保有者の割合は、全域で見ると、7.9%となっており、圏域別では西圏域が10.3%と高くなっています。また、性別リスクの保有率は、女性（8.5%）が男性（7.2%）より高い状況です。

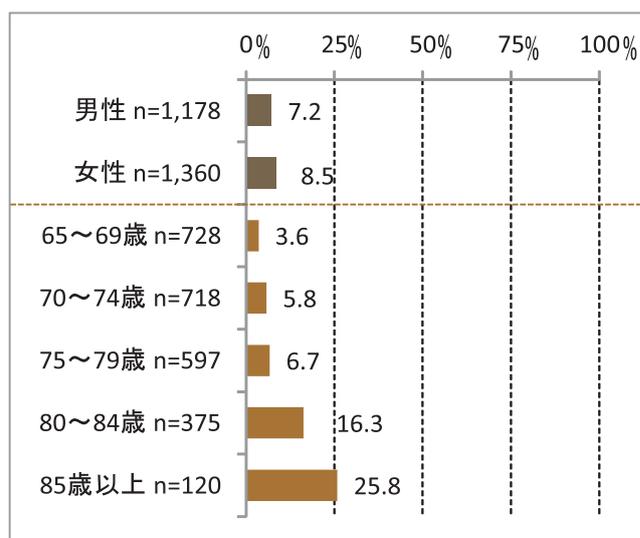
年齢階級別リスク保有率は、加齢に伴い高くなっており、特に80歳以上で高くなっています。

【閉じこもりリスク保有者の割合】

(一般高齢者・圏域別)



(一般高齢者・性別、年齢別)



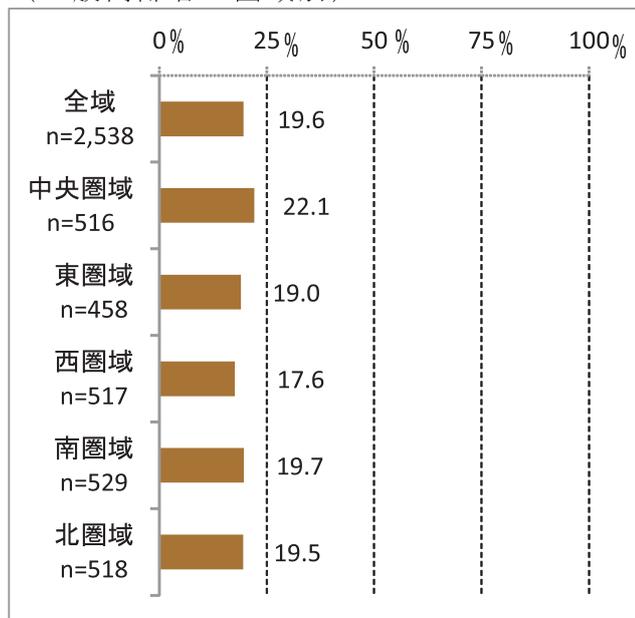
④ 口腔機能リスク保有者の割合

一般高齢者の口腔機能リスク保有者の割合を全域で見ると、19.6%となっています。圏域ごとにみると、中央圏域が22.1%と唯一20%を超えています。

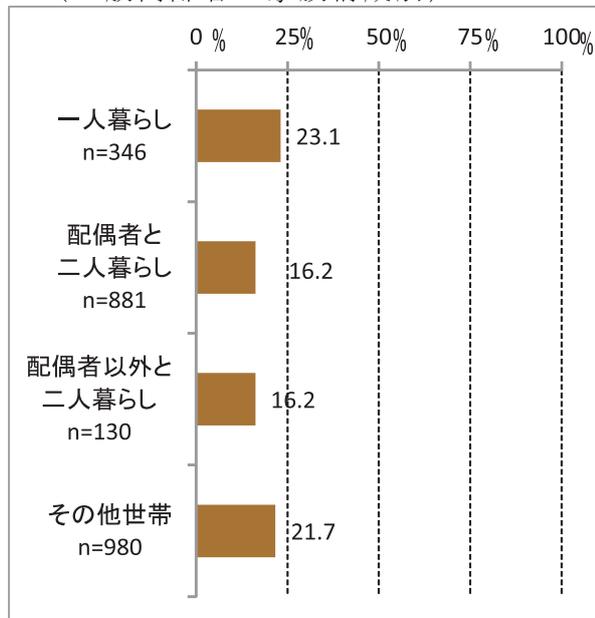
また、家族構成別にみると、高齢者サービス等の支援が最も必要となる「一人暮らし」世帯での割合は、全域で23.1%となっています。

【口腔機能リスク保有者の割合】

(一般高齢者・圏域別)



(一般高齢者・家族構成別)



※家族構成が判定できなかった人は除く。

⑤ 物忘れリスク保有者の割合

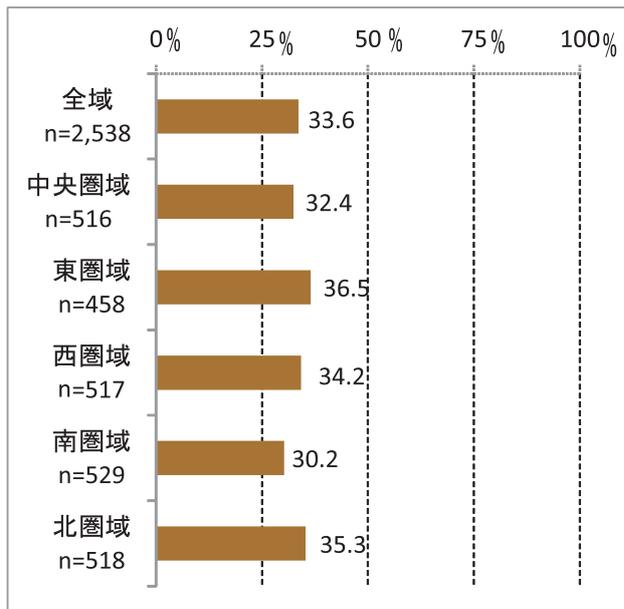
一般高齢者の物忘れリスク保有者の割合を全域で見ると、33.6%となっています。

圏域ごとにみると、東圏域 (36.5%) が最も高く、北圏域 (35.3%) も高くなっています。

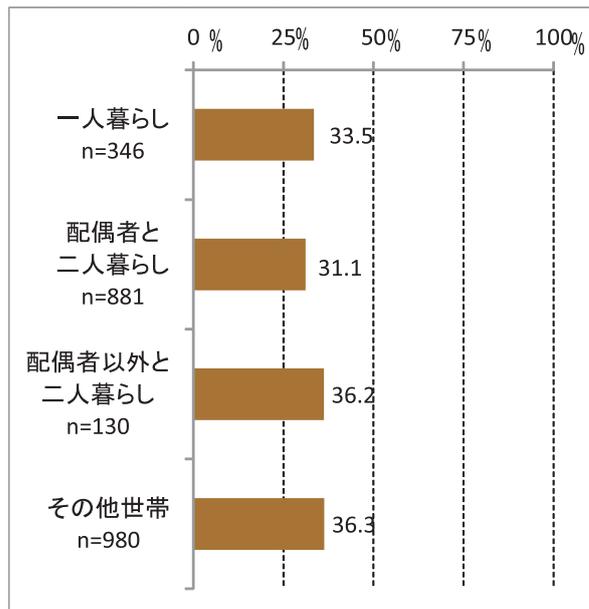
また、家族構成別にみると、「一人暮らし」世帯での物忘れリスク保有者の割合は33.5%となっています。

【物忘れリスク保有者の割合】

(一般高齢者・圏域別)



(一般高齢者・家族構成別)



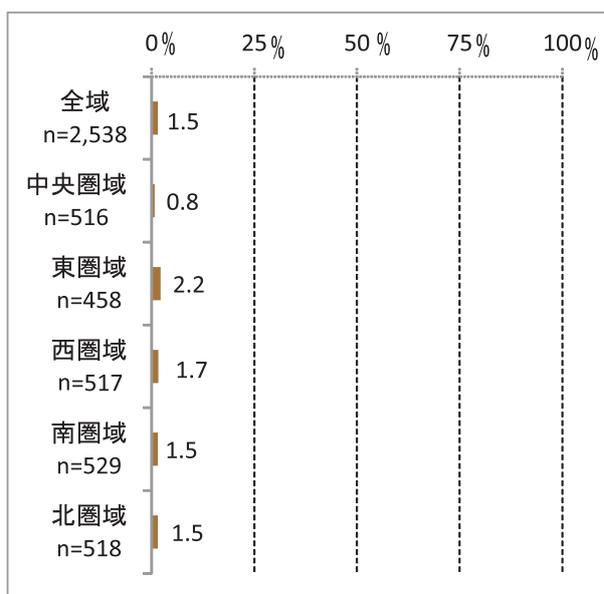
⑥ 認知機能障害リスク保有者の割合

一般高齢者の認知機能障害のリスク保有者の割合を全域で見ると、1.5%となっており、リスク保有率は低い状況です。

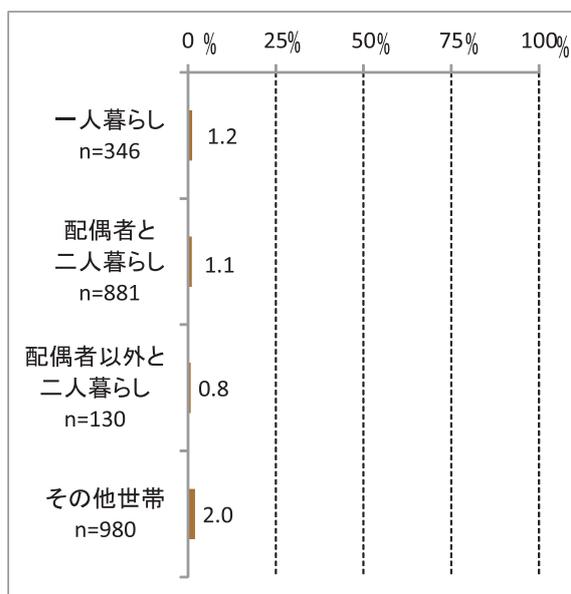
また、高齢者サービス等の支援が最も必要となる「一人暮らし」世帯での認知機能障害のリスク保有者の割合は全域で1.2%となっています。

【認知機能障害リスク保有者の割合】

(一般高齢者・圏域別)



(一般高齢者・家族構成別)



#### 4 前期計画の取組状況

第7次秋田市高齢者プランおよび第5期秋田市介護保険事業計画（計画期間：平成24～26年度）の各事業の取組については、基本施策ごとに次表で状況、実績および達成率をまとめました。また、評価の検証、課題等については、この計画における各取組ごとに整理しました。（平成26年度の数値については見込み又は年度途中の実績であり、詳細は今期計画の各取組において掲載）

##### 基本施策1 社会参加の促進

###### (1) 生きがいきづくり、健康づくり

取組・事業	指標名	項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
老人クラブ補助事業	クラブ数	目標	205団体	205団体	205団体
		実績	202団体	194団体	191団体
		達成率	98.5%	94.6%	93.2%
	会員数	目標	9,426人	9,426人	9,426人
		実績	8,965人	8,361人	7,947人
		達成率	95.1%	88.7%	84.3%
高齢者コインバス事業	コインバス資格証明書交付率	目標	45%	50%	55%
		実績	53%	56.5%	58%
健康づくり・生きがいきづくり支援事業	軽スポーツ（グラウンドゴルフ大会、卓球大会など）	目標	25件	26件	27件
		実績	22件	22件	21件
	趣味活動（書道教室、カラオケ大会、演芸などの発表会など）	目標	2件	3件	4件
		実績	4件	4件	3件
	健康づくり（健康体操、健康づくり関係講話、料理教室など）	目標	9件	10件	11件
		実績	7件	7件	9件
	交流事業（地域住民との交流、世代間交流などのふれあい事業）	目標	41件	41件	41件
		実績	38件	38件	38件
	その他（事業の趣旨に合致する事業）	目標	8件	8件	8件
		実績	4件	4件	2件
	合計	目標	85件	88件	91件
		実績	75件	75件	73件
		達成率	88.2%	85.2%	80.2%
		(参考)参加者数	実績	15,131人	14,718人

取組・事業	指標名	項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
いきいき長寿はり・きゆう・マッサージ費助成事業	交付者数	目標	1,100人	1,200人	1,300人
		実績	1,028人	913人	896人
		達成率	93.5%	76.1%	68.9%
	(参考) 使用枚数		5,233枚	4,842枚	5,741枚
いこいの家等運営事業	各施設利用者数	目標	12,474人	12,771人	13,068人
		実績	7,140人	7,175人	7,152人
		達成率	57.2%	56.2%	54.7%
	八橋老人いこいの家	目標	14,256人	14,553人	14,850人
		実績	16,495人	15,931人	15,597人
		達成率	115.7%	109.5%	105.0%
	飯島老人いこいの家	目標	20,196人	20,493人	20,790人
		実績	22,534人	22,626人	20,861人
		達成率	111.6%	110.4%	100.3%
	大森山老人と子どもの家	目標	9,693人	10,052人	10,411人
		実績	9,950人	10,930人	11,294人
		達成率	102.7%	108.7%	108.5%
	河辺高齢者健康づくりセンター	目標	3,458人	3,705人	3,952人
		実績	2,212人	2,236人	2,179人
達成率		64.0%	60.4%	55.1%	
雄和ふれあいプラザ	目標				
	実績				
	達成率				

(2) 老人福祉の周知、啓発

取組・事業	指標名	項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
いきいき長寿祝い事業	贈呈人数	実績	74人	85人	87人
敬老会補助事業	対象者数	実績	40,951人	42,359人	43,759人
エイジフレンドリーシティ構想推進事業	アンケート調査によるエイジフレンドリーシティの認知度	目標	50%	70%	90%
		実績	34.4%	44.8%	68.7%
	外部委員による推進のための委員会開催回数	目標	3回	3回	3回
		実績	4回	1回	4回
介護支援ボランティア制度	登録者数の割合	目標	1%	2%	3%
	登録者数	目標	605人	1,211人	1,817人
		実績	224人	280人	350人
		達成率	37.0%	23.1%	19.3%

基本施策2 在宅サービスの充実

(1) 生活支援サービス

取組・事業	指標名	項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
高齢者生活管理指導員派遣事業	利用者数	目標	2,034人	3,315人	5,403人
		実績	1,116人	1,283人	1,417人
		達成率	54.9%	38.7%	26.2%
	利用回数	目標	8,166回	12,249回	18,373回
		実績	5,585回	6,430回	7,170回
		達成率	68.4%	52.5%	39.0%
高齢者生活管理指導短期宿泊事業	利用者数	実績	8人	7人	8人
	利用日数	実績	72日	74日	80日
食の自立支援事業	利用者数	目標	6,872人	7,594人	8,391人
		実績	5,685人	5,835人	5,989人
		達成率	82.7%	76.8%	71.4%
	利用回数	目標	61,570回	68,035回	75,179回
		実績	54,056回	56,836回	61,944回
		達成率	87.8%	83.5%	82.4%
高齢者軽度生活援助事業	利用者数	目標	7,418人	7,937人	8,493人
		実績	7,425人	7,927人	8,491人
		達成率	100.1%	99.9%	100.0%
	利用回数	目標	14,504回	15,519回	16,605回
		実績	15,577回	18,232回	18,424回
		達成率	107.4%	117.5%	111.0%
生活支援ハウス運営事業	利用者数	目標	20人	20人	20人
		実績	18人	20人	19人

(2) 家族介護継続支援サービス

取組・事業	指標名	項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
家族介護用品支給事業	支給人数	目標	334人	334人	334人
		実績	321人	303人	254人
		達成率	96.1%	90.7%	76.0%
家族介護慰労金支給事業	支給人数	実績	5人	11人	8人

取組・事業	指標名	項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
介護家族健康教育事業 (どすこい通信配布)	介護者送付数	目 標	90枚	90枚	90枚
		実 績	86枚	87枚	67枚
		達成率	95.6%	96.7%	74.4%
	民生委員配布数	目 標	450枚	500枚	550枚
		実 績	764枚	713枚	714枚
		達成率	169.8%	142.6%	129.8%
	関係機関配布箇所	目 標	143箇所	143箇所	143箇所
		実 績	147箇所	151箇所	152箇所
		達成率	102.8%	105.6%	106.3%

(3) 安心な暮らしの確保

取組・事業	指標名	項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
成年後見制度利用支援 事業	後見等市長申立件 数	実 績	3件	1件	10件	
		報酬助 成件数	市長申立	実 績	5件	5件
		市長申立以 外	実 績	1件	3件	5件
緊急通報システム事業	緊急通報システム 貸与設置台数	目 標	720台	744台	768台	
		実 績	647台	657台	681台	
		達成率	89.9%	88.3%	88.7%	
	(参考) 緊急通報受信状況	救急車 手配	57件	63件	70件	
高齢者虐待の防止 (養護者による高齢者 虐待の件数・人数)	相談・通報件数	実 績	52件	49件	50件	
		うち虐待と判断し た件数	実 績	18件	29件	24件
	虐 待 の 種 別	身体的虐待	実 績	8人	15人	
		介護放棄	実 績	3人	6人	
		心理的虐待	実 績	5人	10人	
		性的虐待	実 績	0人	0人	
	経済的虐待	実 績	7人	8人		
(養介護施設従事者等 による高齢者虐待の件 数)	相談・通報件数	実 績	1件	1件	1件	
	うち虐待と判断 した件数	実 績	0件	0件	0件	

取組・事業	指標名	項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
認知症サポーター養成事業	認知症サポーター数	目 標	4,500人	4,500人	4,500人
		実 績	1,134人	1,047人	3,800人
		達成率	25.2%	23.3%	84.4%
	養成講座開催回数	実 績	45回	38回	111回
	キャラバン・メイト数	実 績	10人	46人	37人
在宅ひとり暮らし等高齢者実態調査	避難支援対象者名簿掲載の同意者数	目 標	11,400人	12,300人	13,200人
		実 績	13,426人	12,628人	13,860人
		達成率	117.8%	102.7%	105.0%
(参考) ひとり暮らしなどの高齢者数	ひとり暮らし数	実 績	9,865人	10,077人	10,613人
	寝たきり数	実 績	265人	226人	201人
	その他要援護数	実 績	5,410人	5,769人	6,587人
	合 計	実 績	15,540人	16,072人	17,401人
ふれあいのまちづくり事業	相談件数	目 標	1,138件	1,218件	1,298件
		実 績	1,157件	1,388件	714件
		達成率	101.7%	114.0%	55.0%
	ふれあい福祉相談センター 弁護士相談	目 標	69件	70件	71件
		実 績	70件	81件	-件
		達成率	101.4%	115.7%	-%
	福祉協力員の設置 設置地区数	目 標	36地区	37地区	38地区
		実 績	36地区	35地区	35地区
		達成率	100.0%	94.6%	92.1%
	福祉協力員数	目 標	1,420人	1,425人	1,430人
		実 績	1,397人	1,317人	1,269人
		達成率	98.4%	92.4%	88.7%
	見守りネットワーク事業 対象世帯数	目 標	3,550世帯	3,600世帯	3,650世帯
		実 績	8,355世帯	5,423世帯	-世帯
		達成率	235.4%	150.6%	-%
対象世帯訪問数	目 標	42,600件	43,200件	43,800件	
	実 績	42,686件	44,060件	-件	
	達成率	100.2%	102.0%	-%	
協力者数	目 標	1,420人	1,440人	1,460人	
	実 績	2,612人	2,098人	-人	
	達成率	183.9%	145.7%	-%	

基本施策3 介護予防の推進

(1) 二次予防事業対象者サービス

取組・事業	指標名	項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
二次予防事業対象者把握事業	二次予防事業対象者数	目標	8,906人	9,102人	9,302人
		実績	8,696人	5,963人	6,767人
		達成率	97.6%	65.5%	72.7%
通所型介護予防事業	実利用者数	目標	663人	692人	727人
		実績	301人	400人	500人
		達成率	45.4%	57.8%	68.8%
	延べ利用回数	目標	7,956回	8,304回	8,724回
		実績	7,933回	10,615回	15,198回
		達成率	99.7%	127.8%	174.2%
訪問型介護予防事業	利用者数	目標	62人	81人	105人
		実績	3人	2人	4人
		達成率	4.8%	2.5%	3.8%
	実施回数	目標	372回	486回	630回
		実績	24回	11回	28回
		達成率	6.5%	2.3%	4.4%

(2) 介護予防に関する知識の普及・啓発

取組・事業	指標名	項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
はつらつくらぶ事業	実施回数	目標	108回	108回	120回
		実績	108回	108回	108回
		達成率	100.0%	100.0%	90.0%
	延べ利用者数	目標	2,484人	2,484人	2,604人
		実績	2,326人	2,304人	2,458人
		達成率	93.6%	92.8%	94.4%
地域型はつらつくらぶ事業	実施回数	目標	228回	228回	228回
		実績	110回	135回	122回
		達成率	48.2%	59.2%	53.5%
	延べ利用者数	目標	3,310人	3,538人	3,766人
		実績	1,918人	2,257人	2,476人
		達成率	57.9%	63.8%	65.7%

取組・事業	指標名	項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
いきいきサロン事業	参加者数	目 標	432人	444人	456人	
		八橋老人	実 績	549人	518人	590人
		いこいの家	達成率	127.1%	116.7%	129.4%
	飯島老人	目 標	144人	156人	168人	
		いこいの家	実 績	241人	187人	198人
		達成率	167.4%	119.9%	117.9%	
	大森山老人と 子どもの家	目 標	198人	210人	222人	
		実 績	291人	275人	208人	
		達成率	147.0%	131.0%	93.7%	
	雄和ふれあい プラザ	目 標	102人	114人	126人	
		実 績	103人	127人	92人	
		達成率	101.0%	111.4%	73.0%	
	合 計	目 標	876人	924人	972人	
		実 績	1,184人	1,107人	1,088人	
		達成率	135.2%	119.8%	111.9%	
介護予防器具の設置	日常生活圏域	目 標	5基	5基	5基	
		中央圏域	実 績	5基	3基	4基
		達成率	100.0%	60.0%	80.0%	
	東圏域	目 標	5基	5基	5基	
		実 績	5基	5基	4基	
		達成率	100.0%	100.0%	80.0%	
	西圏域	目 標	5基	5基	5基	
		実 績	5基	3基	4基	
		達成率	100.0%	60.0%	80.0%	
	南圏域	目 標	5基	5基	5基	
		実 績	5基	5基	4基	
		達成率	100.0%	100.0%	80.0%	
	北圏域	目 標	5基	5基	5基	
		実 績	5基	5基	5基	
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
	合 計	目 標	25基	25基	25基	
		実 績	25基	21基	21基	
		達成率	100.0%	84.0%	84.0%	
介護予防健康相談教育 事業	実施回数	目 標	910回	920回	930回	
		実 績	1,146回	1,118回	1,125回	
		達成率	125.9%	121.5%	121.0%	
	延べ参加者数	目 標	12,740人	12,880人	13,020人	
		実 績	12,819人	14,888人	15,240人	
		達成率	100.6%	115.6%	117.1%	

基本施策4 介護サービス基盤整備の推進

(1) 地域包括ケアの推進

取組・事業	指標名	項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
地域包括支援センター 運営事業	地域包括支援セン ターの設置数	目 標	10箇所	15箇所	18箇所
		実 績	10箇所	15箇所	18箇所
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%
	地域包括ケア会議 の開催回数	目 標	30回	34回	38回
		実 績	24回	46回	54回
		達成率	80.0%	135.3%	142.1%

(2) 地域密着型サービス

取組・事業	指標名	項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
地域密着型サービスの 指定  〔事業者の選定方法は 公募による〕	地域密着型サービ スの整備数	目 標	26事業所	27事業所	28事業所	
		実 績	26事業所	26事業所	26事業所	
		達成率	100.0%	96.3%	92.9%	
	小規模多機能型 居宅介護	目 標	24事業所	26事業所	28事業所	
		実 績	23事業所	25事業所	28事業所	
		達成率	95.8%	96.2%	100.0%	
	認知症対応型 共同生活介護	目 標	24事業所	26事業所	28事業所	
		実 績	23事業所	25事業所	28事業所	
		達成率	95.8%	96.2%	100.0%	
	地域密着型介護老 人福祉施設入所者 生活介護	目 標	0事業所	0事業所	2事業所	
		実 績	0事業所	0事業所	2事業所	
		達成率	-	-	100.0%	
〔事業者の選定方法は 公募によらない〕	夜間対応型 訪問介護	目 標	1事業所	1事業所	1事業所	
		実 績	1事業所	1事業所	1事業所	
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
	認知症対応型 通所介護	目 標	9事業所	10事業所	11事業所	
		実 績	7事業所	7事業所	7事業所	
		達成率	77.8%	70.0%	63.6%	
	定期巡回・随時対 応型訪問介護看護	目 標	-	-	-	
		実 績	-	-	-	
	複合型サービス	目 標	-	-	-	
		実 績	-	-	-	
	〔整備しない〕	地域密着型特定施 設入居者生活介護	目 標	0事業所	0事業所	0事業所
			実 績	0事業所	0事業所	0事業所

(3) 高齢者福祉施設の整備

取組・事業	指標名		項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
介護老人福祉施設の整備	新設	施設数	目標	17施設	17施設	18施設
			実績	17施設	17施設	18施設
		定員数	目標	1,054人	1,054人	1,124人
			実績	1,054人	1,054人	1,124人
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%
	転換	施設数	目標	0施設	2施設	2施設
			実績	0施設	0施設	3施設
		定員数	目標	0人	120人	120人
			実績	0人	0人	165人
			達成率	-	0.0%	137.5%
特定施設入居者生活介護（混合型）事業所の整備	施設数	目標	16施設	17施設	18施設	
		実績	16施設	18施設	19施設	
	定員数	目標	766人	826人	886人	
		実績	737人	837人	886人	
		達成率	96.2%	101.3%	100.0%	

基本施策5 介護保険の適正な運営

(1) 介護給付の適正化

取組・事業	指標名	項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
住宅改修に関する適正化	申請不明点の確認回数（電話、窓口、現場での確認）	目標	150回	150回	150回
		実績	150回	150回	150回
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%
		うち現場確認	11回	10回	12回
介護報酬請求の適正化	システムを利用した給付チェック回数	目標	6回	9回	12回
		実績	10回	11回	12回
		達成率	166.7%	122.2%	100.0%

(2) 迅速・公正な要介護等認定の実施

取組・事業	指標名	項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
迅速で適正な認定調査の実施	介護認定の申請日から調査実施までの平均日数	目標	14日	14日	14日
		実績	9.31日	9.36日	11日
		達成度	達成	達成	達成
要介護認定の迅速化	認定までの平均日数	目標	40日	37日	35日
		実績	33日	32日	33日
		達成度	達成	達成	達成
	認定件数に占める申請から30日以内の処理割合	目標	25%	30%	35%
		実績	53.2%	53.5%	48.0%
		達成度	達成	達成	達成

(3) その他の事業

取組・事業	指標名	項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
社会福祉法人による利用者負担軽減制度事業	軽減対象者数	目標	12人	12人	12人
		実績	7人	2人	1人
		達成率	58.3%	16.7%	8.3%